

ISSN 0910-9293

宮城県保健環境センター年報

昭和62年度

ANNUAL REPORT
OF
MIYAGI PREFECTURAL INSTITUTE OF PUBLIC HEALTH AND ENVIRONMENT

No. 6 , 1 9 8 8

宮城県保健環境センター

は じ め に

宮城県保健環境センターの昭和62年度業績をまとめ、年報として発刊する運びとなりました。ご高覧の上、ご批判、ご指導賜れば幸いです。

地方衛生研究協議会は本年8月地方衛生研究所（以下地研）の将来の有るべき姿について、「地方衛生研究所の強化に関する要望書」の中で取りまとめ、第三次案として公表しています。その中で、地研は従来の試験検査偏重の業務内容から脱却し、調査研究、試験検査、研修指導および公衆衛生情報の解析提供などの業務をバランス良く備えた地方レファレンス・センターとして整備され、地域保健の中核となるべく位置付けられなければならないとしています。一方、地研を取り巻く社会情勢も年々変化し、地研が単なるラボラトリー・サービス機関からより高度な技術水準を保有する地域の保健衛生研究機関として変遷を続けてきています。

さて、このような状況のもと、当保健環境センターも科学的・技術的中核として関係行政部局と緊密な提携を取りつつ、出来る限りの自助努力を払ってきたつもりです。また、施設の面では微生物部を中心とした分庁舎が完成し、P3レベルの実験室や血清疫学情報センターの設置、感染症サーベイランス事業の展開など、社会環境の新たな要請に適切に対応してきています。さらに、62年度は環境・公害部門を充実するため施設の拡充を行い、増々研究や試験検査活動が活発化してきています。このように関係者のご指導の基、ハード面での整備は順調に推進してまいりましたが、今後はソフト面での職員の技術研鑽が必要であり、教育・研修と併せて精度管理の面での充実も図ってまいりたいと思います。

なお、本報告書を発刊するにあたり、ご指導、ご協力頂きました関係各位に紙上をかり厚く御礼申し上げます。

昭和63年10月

宮城県保健環境センター

所 長 瀧 島 哲 夫

目 次

A 事業概要

I 総 説	1
1. 沿 革	1
2. 機構および業務分担	1
3. 職 員	2
4. 予算および決算	3
5. 主要機械器具	3
II 情報管理部の概況	8
1. 微生物部の概況	11
2. 理化学部の概況	19
3. 環境衛生部の概況	24
4. 大気部の概況	28
5. 水質部の概況	30
6. 特殊公害部の概況	34

B 調査研究

I 論 文	
1. 緑地環境指標に関する適用性の検討	38
米山 達彦, 小室 健一, 小葉松英行, 高橋 一雄	
2. 昭和 62 年度日本脳炎疫学調査	42
—宮城県におけるコガタアカイエカの発生消長・屠殺豚 H I 抗体の 動向および住民の中和抗体保有状況— 山本 仁, 秋山 和夫, 御代田恭子, 菱沼早樹子	
3. Human Parvovirus (HPV/B19) Infection and Purpura	46
Hiroyuki Shiraishi, Koji Umetsu, Hitoshi Yamamoto Miyagi Prefectural Institute of Public Health	
4. カンピロバクター食中毒の予防に関する基礎的な調査研究	49
高橋 成人, 小林 妙子, 新妻 澤夫, 今野 二郎	
5. Chlamydia trachomatis 感染における Ig A 抗体測定の意味	54
梅津 幸司, 山本 仁, 千葉 良	
6. 食物繊維一日摂取量	58
—マーケットバスケット方式及び陰膳方式による調査— 菊地 秀明, 勝倉 由美, 山田 わか, 瀬戸 輝武	
7. 銀鮭中の残留スルファモノメトキシンの分析法	61
—HPLC法並びにGC-MS, SIM法— 高槻 圭悟, 瀬戸 輝武, 菊池 格	
8. 宮城県の水道原水の水質 (第一報)	67
平 富貴, 伏谷 均, 米山 達彦, 千葉 規, 瀬戸 輝武	
9. かび臭物質のいき値について	74
高橋紀世子, 菅原 隆一, 木戸 一博, 平 富貴, 千葉 規, 瀬戸 輝武	

10. 水道水源のかび臭発生状況調査	79
菅原 隆一, 木戸 一博, 高橋紀世子, 平 富貴, 千葉 規, 瀬戸 輝武	
11. 仙台市内地域における環境局DUSTと自排局SPMの濃度変化の特徴について	83
加藤 憲治, 仁平 明, 佐藤 郁子, 船木 宏, 高梨 忠男	
12. 塩釜自排局における測定結果について	89
佐藤 郁子, 仁平 明, 加藤 憲治, 船木 宏, 高梨 忠男	
13. 道路粉じんにおよぼす影響因子について	94
氏家 愛子, 浦山 清, 加藤 謙一, 船木 宏, 高梨 忠男	
14. 名取市内交差点周辺における窒素酸化物濃度分布実態調査結果	98
浦山 清, 加藤 謙一, 氏家 愛子, 加藤 憲治, 仁平 明, 佐藤 郁子, 伏谷 均, 船木 宏, 高梨 忠男	
15. 仙台港背後地における降下物調査(第3報)	106
氏家 愛子, 浦山 清, 加藤 謙一, 船木 宏, 高梨 忠男	
16. 燃焼排ガス中のベンゾ(a)ピレンの捕集方法の検討	109
加藤 謙一, 氏家 愛子, 浦山 清, 伏谷 均, 船木 宏	
17. 異臭味原因藻類の培養試験について -第2報-	112
佐々木久雄, 藤原 秀一, 中根ミワ子, 清水 正夫	
18. 水質自動測定局江尻局のデータによる水質汚濁解析	115
小池 信吾, 伊藤 孝一, 清水 正夫	
19. 県内における等価騒音レベルの実態について -第3報-	119
-主要幹線道路沿道地域の騒音レベル調査-	
柳田 則明, 加茂えり子	

II 資料

1. 昭和62年度感染症サーベイランス事業	127
微生物部・情報管理部	
2. 神経芽細胞腫マス・スクリーニング結果	130
清野 陽子, 白石 廣行, 新妻 澤夫	
3. 先天性代謝異常および先天性甲状腺機能低下症マス・スクリーニング	131
沖村 容子, 小林 妙子, 白石廣行, 新妻 澤夫	
4. 食品中の有機リン系農薬の検査結果(昭和62年度)	133
百川 和子, 鈴木 滋, 菊地 秀明, 勝倉 由美, 庄子 卓郎, 瀬戸 輝武	

5.	食品中の有機塩素系農薬検査結果（昭和62年度）	135
	佐藤真貴子，鈴木 滋，瀬戸 輝武	
6.	水田用除草剤の魚介類中残留調査	139
	菊地 秀明，勝倉 由美，庄子 卓郎	
7.	魚介類のクロルデン類の検査結果	140
	百川 和子，鈴木 滋，瀬戸 輝武	
8.	魚介類のT B T O汚染実態調査	140
	佐藤真貴子，鈴木 滋，瀬戸 輝武	
9.	食品中P C B，P C T残留実態調査	141
	鈴木 滋，瀬戸 輝武	
10.	魚介類中の水銀検査（昭和62年度）	141
	菊地 秀明，瀬戸 輝武	
11.	宮城県産かきの重金属含有量調査（昭和62年度）	142
	勝倉 由美，菊地 秀明，瀬戸 輝武	
12.	分離調整玄米のカドミウム含有量（昭和62年度）	142
	菊地 秀明，佐藤 明彦，菊池 格，瀬戸 輝武	
13.	食品中のアフラトキシン検査結果	143
	鈴木 滋，瀬戸 輝武	
14.	食品中のトリコテセン系かび毒の検査結果	144
	百川 和子，鈴木 滋，瀬戸 輝武	
15.	下痢性及びまひ性貝毒検査結果（昭和62年度）	144
	菊地 秀明，勝倉 由美，植木 洋，庄子 卓郎	
16.	食鳥肉中の残留抗菌性物質ナイカルバジン検査結果	146
	高槻 圭悟，瀬戸 輝武	
17.	食鳥肉中の残留抗生物質モネンシンの検査結果	146
	高槻 圭悟，瀬戸 輝武	
18.	器具及び容器包装検査結果	147
	菊池 格，瀬戸 輝武	
19.	煮干中のB H A・B H T検査結果	148
	菊池 格，庄子 卓郎	
20.	食品中に含有する臭素酸カリウムの検査結果（昭和62年度）	148
	百川 和子，菊地 秀明，瀬戸 輝武	
21.	柑橘類の防黴剤検査結果（昭和62年度）	149
	勝倉 由美，菊地 秀明，佐藤真貴子，瀬戸 輝武	
22.	たらこ中の亜硝酸根検査結果	150
	—公定法並びにアスコルビン酸の妨害を除去した方法—	
	高槻 圭悟，菊地 秀明，瀬戸 輝武	
23.	たらこ中のニトロソジメチルアミン検査結果	151
	高槻 圭悟，瀬戸 輝武	

24. ブドウジュース中のアントシアニン系色素検査結果	151
高槻 圭悟, 瀬戸 輝武	
25. 有害物質を含有する家庭用品の試買検査結果(昭和62年度)	152
佐藤真貴子, 勝倉 由美, 鈴木 滋, 瀬戸 輝武	
26. 医薬品の検査結果	154
勝倉 由美, 百川 和子, 菊地 秀明, 鈴木 滋, 佐藤真貴子, 瀬戸輝武	

C その他

I 発表論文抄録

1. ペット飼育者とペットなどのトキソプラズマ感染実態	156
白地 良一, 葛岡 勝悦, 秋山和夫 他	
2. 宮城県における肝炎ウイルス母子感染防止事業	156
白地 良一	
3. ヒトパルポウイルス (HPV) 抗原陽性献血者に認められた風邪様症状	156
白石 広行, 瀬尾 悦子, 佐藤 敦子, 遠藤 信義, 赤石 英	
4. ビオチン-アビジン酵素免疫抗体法	156
白石 広行	
5. A型肝炎ウイルスのビオチン-アビジンEJAによる検出-抗原検出の有用性-	157
梅津 幸司 他	
6. 牛筋組織の構成単位としての筋束の構築	157
星野 忠彦, 新妻 澤夫, 玉手 英夫	
7. Gas Chromatographic/Mass Spectrometric Determination of Erythromycin in Beef and Pork	158
Keigo Takatsuki, Shigeru Suzuki, Nobutoshi Sato, Isamu Ushizawa	
8. Liquid Chromatographic Determination of Free and Added Niacin and Niacinamide in Beef and pork	158
Keigo Takatsuki, Shigeru Suzuki, Makiko Sato, Keiich Sakai, Isamu Ushizawa	
9. 産業廃棄物溶出試験の問題点	158
千葉 規, 田中 勝	
10. 宮城県における浄化槽の実態調査	159
-浄化槽法定検査結果から見た浄化槽の実体-	
木戸 一博, 清野 茂, 田手 潔, 横山 実	
II 学会発表	160
III 業績発表会	162
IV 談話会	165
年報執筆要領	166